

軽自動車税（種別割）廃車申告書兼標識返納書
（原動機付自転車・小型特殊自動車）

令和 年 月 日
西原町長 殿

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由 廃 車	種 別		受付者	内容点検	本人確認
	原動機付自転車	小型特殊自動車			
☐ 廃棄 ☐ 譲渡 ☐ 転出 ☐ 盗難・紛失 ☐ その他 ()	第一種 一般原付 ☐ (0.05L又は0.6kw以下) ☐ (総排気量0.125L以下かつ最高出力4.0kw以下) ☐ 特定原付 (0.6kw以下) 第二種乙 (0.09L又は0.8kw以下) 第二種甲 (0.125L又は1.0kw以下) ミニカー	☐ 農耕作業用 ☐ その他 ()			
			標識番号	西原町	

納税義務者	所有者	住所又は所在地	西原町字			車 名		型式及び年式		原動機の型式番号		
								型 年式				
		(フリガナ)氏名又は名称				車 台 番 号		型式認定番号		総排気量又は定格出力		
	生年月日	昭・平 年 月 日	電話番号		長 さ		幅	最高速度	最高出力			
	使用者	住所又は所在地				c m		c m		kw/h		
						標識返納の有無		標識返納がない場合、その理由				
		(フリガナ)氏名又は名称				1. 有		イ. 盗難 ロ. 紛失 ハ. 破損 ニ. その他 ()				
						2. 無		[具体的に]				
		生年月日	昭・平 年 月 日	電話番号		盗難・紛失届出	届出年月日	年 月 日	被害年月日	年 月 日		
	住所又は所在地				届出警察署		警察署 交番・駐在所					
(フリガナ)氏名又は名称	印			受理番号	第 号							
届出者	生年月日	昭・平 年 月 日	電話番号									

※「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること
※「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
R5.7.1様式

※所有者・使用者・届出者が法人または販売店の場合は、
法人名入りの実印または認印を押印してください。

(記載要領)

- 1 この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車 1 台ごとに作成すること。
- 2 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の口(チェック欄)にレを記入すること。
- 3 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記載すること。
- 4 「納税(申告・報告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。
また、納税義務者がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほかに棟号数、室番号又は〇〇様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
- 5 「納税(申告)義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみを記入すること。
- 6 「届出者」の欄には、申告に来た者が納税義務者以外の者である場合に記入すること。
- 7 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所または所在地と同じである場合については 1 を○で囲み、それ以外の場合については 2 の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
- 8 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
- 9 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には 1 を、また、標識の返納のない場合には 2 を○で囲むこと。なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を[]内に記入すること。
- 10 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出た年月日、被害年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。